

収穫時期を迎えました！

あいちのこころ稲刈り開始

J Aあいち尾東（日進市/代表理事組合長：市川耕一）は、今年度から生産を始めた夏の高温条件に耐性を有した新品種「あいちのこころ」の稲刈りを開始しました。

【あいちのこころ（愛知135号）】

- ・愛知県農業総合試験場（長久手市）が愛知県経済農業協同組合連合会と共同で開発した品種
- ・高温耐性があり、白未熟粒が生じにくいため玄米の外観品質が優れている
- ・2023年9月、県の奨励品種として採用され、今年度初めて当JA管内で生産を開始

【「あいちのこころ」ができるまで】

はしゅ 播種

芽出した種^{たね}を床土の上に撒く作業を行い、育苗箱でしっかり成長

田植え

5月上旬から中旬にかけて、瀬戸市・長久手市・日進市で実施

穂の生育期

猛暑下でも、**良い品質を維持**して生育

稲刈り

9月16日から稲刈りを開始！

9月中にすべての「あいちのこころ」を刈り取り予定

荷受け

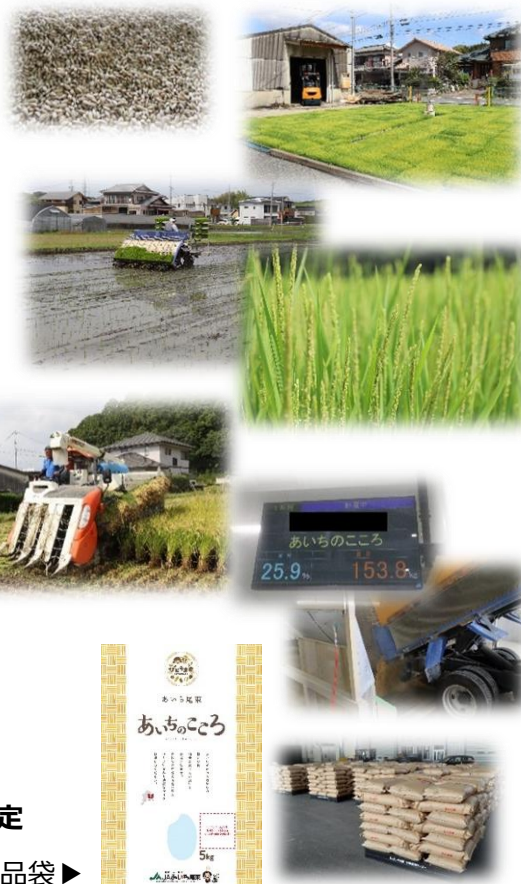
刈り取り後はライスセンターへ運ばれ、乾燥・調整

中部ライスセンターには**1日に約40,000kg**の粳が届く

農産物検査後、精米へ

玄米から白米に精米され、**9月下旬ごろ各グリーンセンターに並ぶ予定**

「あいちのこころ」商品袋▶



【メディア対応日】

日 時：9月下旬～10月上旬（応相談）

取材内容：①荷受けなど（センター長）、②販売（店長）

場 所：①中部ライスセンター（日進市）、②グリーンセンター（5か所のいずれか）

※上記のいずれか一か所から取材可能です。

<お問い合わせ先> ※取材にお越しいただける際にはご一報ください

J Aあいち尾東 総務企画部 総合企画課（担当：高野・濱西）

TEL：0561-56-0080 FAX：0561-72-8151 携帯：070-2248-6686 E-mail：kikaku@jaab.or.jp

